開催日時	2023年7月11日(火)15:00~15:25
開催場所	地域医療機能推進機構 大阪病院 会議室 5
出席委員名	金子 晃、鴨井 博、大黒 伸行、鈴木 朗、寺川 晴彦、辻川 正彦、谷岡 美佐枝、森山 伸一、橘 弘城、小久保 孝雄、久保田 泰子
議題及び審議	【審議事項】
結果を含む主	議題1 中外製薬株式会社の依頼によるぶどう膜炎に伴う黄斑浮腫患者を対象とし
な議論の概要	た RO7200220 の第Ⅲ相試験
(治験)	当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続
	き治験を実施することの妥当性について審議した。
	治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カードの改訂、補償の概要の作成につ
	いて審議した。
	審議結果:承認
	議題2 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ 相試験
	当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続
	き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題3 株式会社ツーセルの依頼による膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨
	炎を対象とした gMSC®1 の第Ⅲ相比較臨床試験
	当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続
	き治験を実施することの妥当性について審議した。
	治験製品概要書の改訂について審議した。
	治験実施期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審
	議した。
	審議結果: 承認
	議題4(治験国内管理人)IQVIA サービシーズジャパン株式会社の依頼による潰瘍
	性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験
	当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	PRI POSSIBILITY - 13 PRO
	議題 5 JCR ファーマ株式会社の依頼による SHOX 異常症における低身長に対する IP401 の継続投与試験
	JR401 の継続投与試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続
	き治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	議題 6 (治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍
	性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続

き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題7 (治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした etrasimod の第 2/3 相無作為化、二重盲検試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験実施計画書、同意説明文書、被験者の募集の手順に関する資料、Informed Consent Guide、Patient Study Guide、被験者 ID カードの改訂について審議した。 審議結果:承認

議題8 脳卒中リスクのある 18 歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY 2433334) の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第Ⅲ相国際共同試験当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験参加者のための同意説明補助資料の作成について審議した。

審議結果:承認

議題9 ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とする JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題10 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とする JNJ-78934804 の後期第Ⅱ相試験

当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する情報を入手したことを受け、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

特記事項

なし

次回開催予定

2023年8月8日(火)午後3時00分